

二見いすず

今月のドクタートークは、「大人と子どもの神経発達症」をテーマにお送りしています。
お話は、鹿児島県医師会 永田雅子（ながた まさこ）ドクターです。
永田さん、どうぞよろしくお願ひいたします。

永田雅子Dr.

よろしくお願ひいたします。

二見いすず

先週は、これまで発達障害と呼ばれていたものが、
今は神経発達症と呼ばれるようになり、
それは必ずしも障がいとイコールではないということについてお話しいただきました。
また、障がいになるかどうかは生活の支障具合により、
これは、環境に適応できているかどうかで大きく変わってくるというお話でした。
今週は何についてお話しいただけますか。

永田雅子Dr.

今週は、神経発達症にはどのようなものがあるかについてお伝えいたします。
まず自閉スペクトラム症についてです。
特性としては、視線が合いにくい、こだわりが強い、感覚が過敏、
相手の気持ちが分かりにくい、などがあります。
しかし、療育や学校での支援で、適応する力を身につけていく人もいます。

二見いすず

自閉スペクトラム症と診断されるのは、何歳くらいが多いのでしょうか？

永田雅子Dr.

乳幼児健診の頃が多いのですが、小学校に入学してから、
もっと遅いと中学、高校で分かるということもあります。
しかしそういう人たちは、そこまでなんとかやってこられた
力があると私は考えます。
「早めに見つけてあげられなかった」と責める方もいらっしゃいますが、
もっとその子の力を認めてあげてもいいのではないかと思います。

二見いすず

そうなんです。自閉スペクトラム症以外にはどんなものがありますか？

永田雅子Dr.

ADHD 注意欠如多動症があります。

ADHD の特性は、じっとしていない、ぼーっとして話を聞いていない、忘れ物が多い、注意があちこちに飛ぶ、力の加減や声の加減ができないなどが挙げられます。しかし ADHD も療育や学校での支援で、適応する力を身につけていく人もいます。

二見いすず

分かりました。自閉スペクトラム症、ADHD 注意欠如多動症以外にもありますか？

永田雅子Dr.

学習障害があります。

二見いすず

こちらは、学習する際になにか困ることが起きるのでしょうか？

永田雅子Dr.

はい。学習障害は、知的な遅れはないものの、文字を読んだり書いたりすることが困難なことです。

二見いすず

これは読み書き両方難しいということなのでしょうか？

永田雅子Dr.

片方だけという方もいます。

今は ICT の活用によって、デジタル教科書を使い、読み書きが困難な場合でも特性にあった学び方ができるようになっています。自閉スペクトラム症、ADHD 注意欠如多動症、学習障害、それぞれありますが、複数併せ持っている人もいます。

二見いすず

よく分かりました。

今月は、「大人と子どもの神経発達症」をテーマにお送りしています。お話は、鹿児島県医師会 永田雅子ドクターでした。永田さん、ありがとうございました。

永田雅子Dr.

ありがとうございました。